

社会福祉にしなり



やさしさとぬくもりのあるまち
西成区社会福祉協議会
はぎのさと

発行／社会福祉法人 大阪市西成区社会福祉協議会
〒557-0041 大阪市西成区岸里1丁目5番20号
TEL.06-6656-0080 FAX.06-6656-0668 <http://nishinari-shakyo.jp>



西成区

見守り相談室

～地域における要援護者の見守りネットワーク強化事業～

平成27年4月から事業が始まり、当協議会に『見守り相談室』が開設されました。
見守り支援ネットワークや、名簿提供にかかる同意確認を行う調査員を見守り相談室と区内の3つの社会福祉法人に配置しており、地域の各種団体等と協力し、要援護者の見守りネットワークづくりに取り組んでいます。

誰もが住み慣れた地域で『つながり』を意識し、安心して生活できるよう次の3つの機能を持つ事業を実施しています。

問 合 せ 見守り相談室

電 話 06-4967-4982 F A X 06-6656-0668

E-mail csw@nishinari-shakyo.jp

開設時間 平日／9:00～19:00 土曜日／9:00～17:30(祝日・年末年始を除く)

機能1

『要援護者の名簿に係わる 同意確認・名簿の整理』

行政が保有する要援護者の情報を基に、見守り相談室より対象者となる方へ、個人情報の提供に係る「同意書」を郵送しています。

同意書の返信がない対象者の方へ

各ご家庭まで見守り相談室より訪問し、個人情報の提供について同意か不同意かの確認をさせていただいております。

また、訪問時にご不在の場合には可能な限り不在箋を投函させていただきますので、ご確認のうえ、同意書の返信にご協力をお願いいたします。

対象となる方

- 要介護3以上 ●要介護2以下で日常生活自立度Ⅱ以上の人
- 身体障がい1・2級 ●知的障がいA ●精神障がい1級
- 視覚障がい・聴覚障がい3・4級の手帳所持者 等

機能2

『孤立世帯等への 専門的対応』

地域社会から孤立し様々な課題を抱えている方や、必要な福祉サービスへつながっていない方、支援を拒む方などに対して、見守り支援ネットワークが定期的に訪問し本人と関係を作るとともに、必要な支援へつなげていきます。

『この人 心配』と思ったら相談してください!!

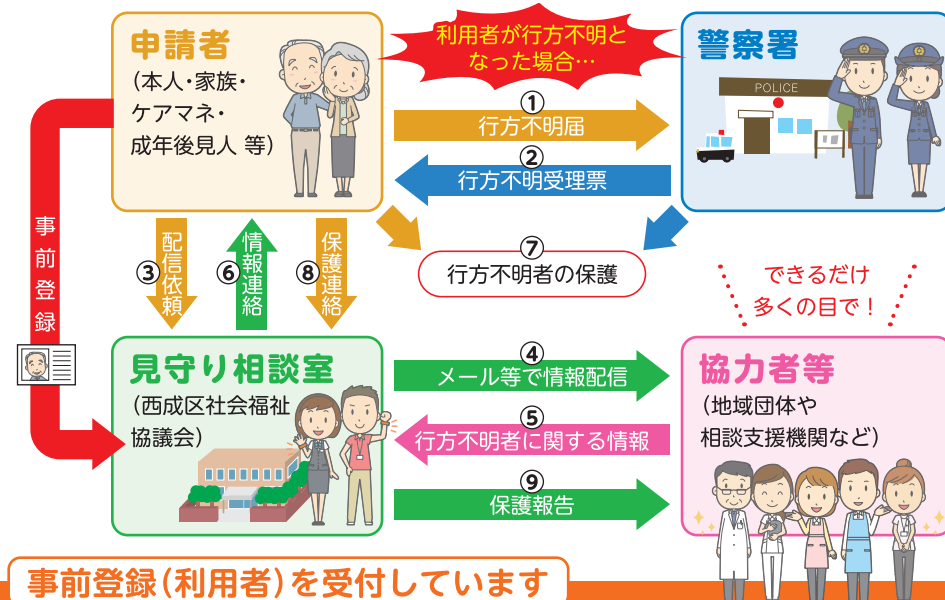
機能3

『認知症高齢者等の 行方不明時の早期発見』

事前登録
受付中!

事前に登録された認知症高齢者等が万が一行方不明になった場合に、その方の特徴等の情報を協力者にメール・ファックスにより配信し、協力を得ることで、行方不明時の早期発見・保護につなげます。

認知症高齢者等の行方不明時の早期発見(イメージ図)



行方不明の恐れがある、認知症高齢者等は事前に氏名・住所・身体特徴・写真等の情報を見守り相談室に登録します。



東日本大震災「被災地支援活動ボランティアバス」運行報告

昨年度に引き続き、今年度も区内の中高生と一緒に「被災地の今」について学び、実際の支援活動にあたりました。

これからも被災地支援に関する活動を通して、地域の輪をひろげていきます。

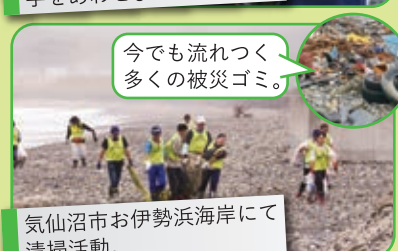
《活動場所及び活動内容》

- 日 時 平成28年8月17日(水)～8月21日(日)
- 参加費 大人:10,000円 中高生:5,000円
- 参加者 20名(大人11名、高校生4名、中学生5名)

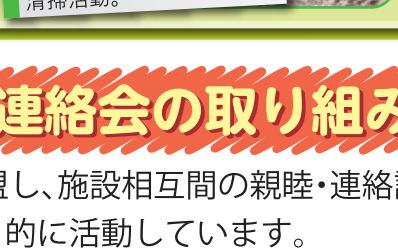
◆ 8月18日(木)
宮城県東松島市にて
◎当時、小学生だった高校生語り部
による震災当時のおはなし
宮城県石巻市にて
◎みらいサポート石巻にて
語り部講話とまちあるき



◆ 8月19日(金)
宮城県本吉郡南三陸町にて
◎南三陸町観光協会主催の
語り部による学びのプログラム
◎浮き玉語りと海ごはん
宮城県気仙沼市にて
◎リアス・アーク美術館訪問



◆ 8月20日(土)
宮城県気仙沼市にて
◎気仙沼復興協会にて
ボランティア活動



災害ボランティア養成講座 開催予告

災害時に大きな力となるボランティア。
災害ボランティアについて学び、どんな人がどんな支援を
必要なのか考えながら、地域の防災力を高めましょう。

時 期	内 容
平成28年 12月	①災害時の危機管理について
平成29年 2月	②クロスロード～あなたならどう決める、どう選ぶ～ ③LODE～災害時に支援を必要とする人とは～ ④簡単レシビやいざという時の便利グッズ など

西成区でも大きな災害時には災害ボランティアセンターを
立ち上げて、地域へのボランティアの調整を行います。

平成29年2月11日に災害ボランティアセンターの立ち上げ
訓練を予定しています。みなさんのご参加お待ちしております。

- 問 合 せ 西成区社会福祉協議会 地域支援担当
- 電 話 06-6656-0080 F A X 06-6656-0668

西成区社会福祉施設連絡会の取り組み

現在、種別を超えた区内55の施設が加盟し、施設相互間の親睦・連絡調整と協働を推進し、地域福祉の充実及び発展を目的に活動しています。

とりわけ、施設職員の人権意識向上のための研修会や社会福祉法人制度改革への対応、施設の地域貢献に関する活動について取り組みをすすめています。

6月24日(金)総会を開催し、大阪市福祉局総務部総務課(法人監理)担当係長 榎本亮平氏をお招きし「社会福祉法人改革について」講演いただきました。改正ポイントの一つでもある、地域における公益的な取り組みを実施する責務については、これまで当連絡会が取り組んできた、施設の地域貢献のあり方を示す内容でもありました。

また、7月21日(木)には施設職員としての見識や人権意識を高めるための研修として、ハンセン病問題をテーマとした視察研修(国立療養所 長島愛生園)を実施しました。

これからも「施設と施設」「施設と地域」との“つながり”をつくっていきます。



西成区生活困窮者自立相談支援事業「はぎさぽーと」

相談無料
相談についての秘密厳守

「生活自立相談窓口(はぎさぽーと)」では、生活にお困りの区民の方に専任の相談支援員が自立・就労支援などのサポートを行い、困窮状態や社会的孤立からの早期脱却をめざします。

早期就労を目指す方への就労支援のご案内

- 相談例 働きたいけど、自分ではなかなか仕事が見つけられない。仕事が長続きしない、など。
- 対応 相談者ご本人の意向に沿いながら、専門的就労支援員による各種支援(総合就職サポート事業・ハローワーク・各種協力企業)を通じて早期就労をめざします。

就労訓練事業(中間的就労)のご案内

- 相談例 仕事を探しているが、人と話すのが苦手だったり、体力に自信がなかったり、すぐには一般企業等で働くことが難しい。
- 対応 様々な理由で直ちに一般就労へ結びつかない方へ、就労訓練事業(中間的就労)をご紹介します。就労訓練事業では、本人の状況に合わせて就労に必要な知識、能力の習得に向けた訓練を通じてステップアップしていき、最終的には一般就労につなげることを目標にしています。



- 問合せ はぎさぽーと(西成区社会福祉協議会・大阪自彊館共同体)
- 場 所 西成区役所 5階 53番窓口
- 電 話 06-6115-8070
- 時 間 9:00～17:30(月～金)

※その他、普段の生活で困りごとがございましたら、お気軽にご相談ください。

西成区身体障害者団体協議会様 ビクトリーグループ様より 車いすの寄贈をいただきました。



西成区身体障害者団体協議会様



ビクトリーグループ様

6月28日(火)西成区身体障害者団体協議会様から介助型車いす1台、また、7月22日(金)ビクトリーグループ様より自走型車いす2台を寄贈いただきました。

「地域福祉に少しでも役立つことができるよう有効に活用してもらいたい」との思いを受け、当協議会では福祉教育等に活用させていただきます。

西成区老人福祉センター

今年度から「西成区高齢者の生きがいと健康づくり推進事業」を実施しています。

- Q1 どんな事をするの？
- A1 生きがいづくり、健康づくり、介護予防、地域への社会参加、世代間交流(三世代)、ボランティア活動など、多岐にわたる事業を計画していきます。当センターの「センターだより」や西成区社会福祉協議会ホームページ、西成区広報紙「にしなり我が町」などでお知らせします。
- Q2 どんな人が参加できるの？
- A2 市内にお住いの60歳以上の方
- Q3 費用はいくらかかるの？
- A3 無料です。ただし、行事によっては、教材費(材料費)・保険代等が必要な場合があります。

「いきいき百歳体操」で元気に長生きを目指しましょう！無料

当センターでは、7月から週2回実施しています。おもり(200g)を使い、軽い負荷をかけて、イスに座っての運動や、その場で立ったり座ったりする運動です。筋力運動は、週1回か2回定期的に行い、継続する事が大事です。週2回の運動がベストですが、週1回でも休まず続ける事で効果が出ます。水分補給用飲み物、タオルをご持参のうえ、動きやすい服装でお越しください。

現在、水曜日・金曜日ともに「10:30～」の回は、40名ほど参加されています。初めて参加する方は、「11:15～」の回に参加していただけます。「参加ご希望の方」、「おもり購入ご希望の方」は、お気軽にお問合せください。



- 開催日 毎週 水曜日・金曜日
①10:30～11:00 ②11:15～11:45
- 場 所 老人福祉センター

問合せ・申込み／西成区老人福祉センター
所在地／西成区梅南1-4-27 TEL.06-6654-2951 FAX.06-6654-1504

福祉教育～ふくしの学び場～

当協議会では、さまざまな体験を通して、多様な共生社会の担い手を育成し、個性を認め合い、思いやりの心を育成することを目的として福祉教育を実施しています。

車いす体験学習、アイマスク体験学習や点字体験、認知症サポーター養成講座、区内の施設のご協力による障がい当事者の講話等、プログラムについても、お気軽にご相談ください。

- 福祉教育 実施報告
- 6月1日(水) 天下茶屋小学校(5年生対象) アイマスク体験
- 6月16日(木) 北津守小学校(3年生対象) 車いす体験
- 6月23日(木) 長橋小学校ふれあいタイム 福祉体験
- 6月27日(月) 梅南津守小学校(6年生対象) 認知症の理解
- 7月6日(水) 天下茶屋小学校(3年生対象) 車いす体験
- 7月11日(月) 梅南津守小学校(5年生対象) 車いす体験



長橋小学校
ふれあいタイム
福祉体験



梅南津守小学校
認知症の理解(寸劇)
車いす体験

問合せ 地域支援担当 ☎06-6656-0080

西成区子ども・子育てプラザに遊びにきてね!!!!

就学前のお子さんとその保護者が集える場の「つどいの広場」では、「牛乳パックなどを利用したおもちゃ作り」や「絵本の読み聞かせなど」を毎月実施しています。

8月3日(水)には市内で活動している人形劇ボランティアさんによる「人形劇」を開催し、たくさんの親子にきていただきました。11月に「絵本展」、12月には「人形劇」を行います。また、児童が集える場の「あそびの広場」では「プラザ近隣の清掃活動」や「けん玉教室」等を毎月実施しています。

8月27日(土)には「壊れたおもちゃの修理活動」をしています「おおさかおもちゃ病院」のドクター(ボランティア)を先生に「竹笛作り」をしました。

プラザは、年間を通していろいろなイベントをしていますので、ぜひ、遊びにきてくださいね!!!

問合せ 西成区子ども・子育てプラザ

所在地 西成区梅南1-2-6 電話・FAX 06-6658-4528



わが町にしなり子育てネット

私たちの町、西成には、「わが町にしなり子育てネット」という地域で子育て・子育てを支える公私協働のネットワークがあります。

子育てネットは、「いつでも どこでも みんなで 子育て」を合言葉に、安心して子育てができる地域づくりを目指して、地域の子育てサークルやボランティアグループ、保育所・園、児童施設、区役所、区社会福祉協議会、病院など多くの仲間が協働でつくるネットワークです。2000年に発足し、今では61団体がつながり、子どもや保護者といっしょに「子ども元気まつり」「にしなり大好きふれあい運動会」「子育ての集い」そして「にしなり☆あそびパーク」などの子育て・子育て支援活動に取り組み、たくさんの親子の笑顔を支えています。子育てネットは、地域と連携し合い「子どもの権利擁護と自己実現」という同じ志のもと、将来、地域を担う子どもたちの育ちを、地域全体で支えるという、子育ての「社会化」から、顔の見える関係で支え合う「地域化」に向けた、先駆的な取り組みを公私協働で行っています。そして地域住民・子どもたち主体の町づくりのサポーター役を果たしていこうと考えています。

- 問合せ にしなり☆あそびパーク Project事務局(わかさ保育園内)
- 所在地 西成区萩之茶屋2-9-2 電 話 06-6633-2965



西成区在宅デイサービスセンター「はぎのさと」

おしゃべりしたり、レクリエーションで楽しいひと時を一緒に過ごしませんか。「はぎのさと」では、ご利用のみなさまの笑顔がいっぱいになることを目標にスタッフ一同でお待ちしています。



- 問合せ 西成区在宅デイサービスセンター「はぎのさと」(担当:山本)
- 西成区岸里1丁目5番20号 西成区合同庁舎8階 ☎06-6656-0080



きて・みて・さんかして ボランティア・ 市民活動センター

ボランティア・市民活動センターは
ひとと、ひとをつなぐ情報窓口です

ボランティアに関するご相談は

電話:06-6656-0080 FAX:06-6656-0668
所在地:西成区岸里1-5-20 西成区合同庁舎8階

4月26日(火)にボランティア・市民活動センターの企画活動部会を開催しました。

今年度のボランティア・市民活動センターの企画・活動内容について、部会員のみなさんと検討をすすめ、区民への「センター機能の周知・啓発」について「ボランティアグループへの支援・組織化」について重点的に取り組んでいます。

ボランティア・市民活動センター 看板製作中

センターの場所を知るきっかけづくりとして、おおくの区民が来庁する区役所1階のオープンスペースに設置する、ボランティア・市民活動センターの看板作りを進めています。

個人ボランティアとして登録し活動する山本 新三郎さん、清水源亮さんの協力により、秋頃の設置に向けて準備を進めています。お楽しみに!!



清水さん 山本さん

看板作成のようす♪



企画活動部会のようす♪



ボランティアアピールテントを活用しませんか

地域で開催される行事やイベントに、ボランティア活動者と地域との「つながり」と「交流」を目的としたボランティアアピールテント(通称:ボラセンテント)の出展を企画しています。

ボラセンテントでは、広くボランティア活動をアピールする機会だけでなく、個人ボランティアやボランティアグループの交流を兼ね、互いに情報交換や活動を共有することで、新しい人材の確保と活動場所の展開をすすめ、ボランティア活動の活性化・組織化が期待されます。ぜひ、日頃のボランティア活動発表の場として、新たな仲間の募集の場として活用してください。



ボランティア活動紹介

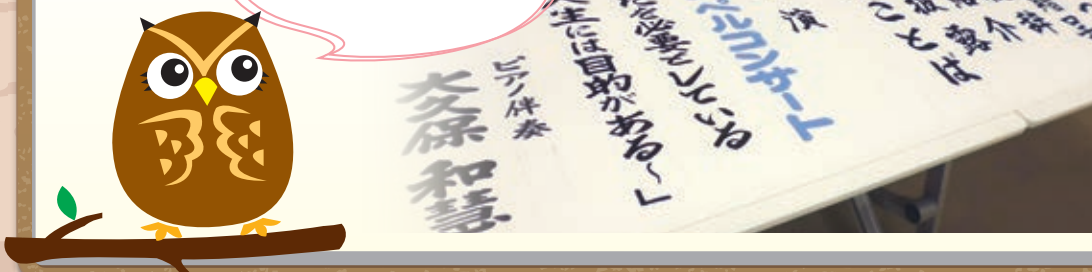
6月初旬、センターを訪れた藤井 山人さん。50年以上にわたる書道家としての活動に一区切りをつけた自分にも、何かできることはないかとのご相談でした。

これまでに大作にも取り組まれてきた経験を活かして、西成区社会福祉大会の次第作成を依頼したところ、快く引き受けていただきました。大作を完成させた際には、素晴らしい笑顔を見せていただきました。

ボランティア・市民活動センターではボランティア活動をしたい方、関心のある方、またボランティアを必要としている方など誰もが気軽に立ち寄り、情報交換の場として活用していただければと思っています。お気軽にお立ち寄りください。



藤井さんによる
次第作成のようす♪



地域貢献を目指して

～企業・団体等へのボランティア活動支援～

7月6日(水)天下茶屋小学校3年生を対象に、福祉教育の一環として「車いす体験学習」を開催しました。地域のネットワーク委員さんや高齢者支援にあたる専門職のみなさんにもご協力をいただき、生徒3人組になって介助する側、される側、見守りとそれぞれの役割を体験していただきました。

その時に使用した8台の車いすを貸出提供していただいたのが、ライフメッセージ株式会社様です。「企業による社会貢献活動として、何か協力できることはないですか」との申し出を受け、学校への運搬も含めてご協力いただき、この度の福祉教育を開催する運びとなりました。今後も「企業としてできる事は、全面的に協力をしていきたい」との心強いお言葉もいただいています。



マジック講座

4回連続講座

各回13:30～15:30

手軽にできるマジックを学び、ボランティアに参加してみませんか。地域の行事やイベント等で披露することによって、つながりづくりや自身の生きがいがづくりに役立ちます。

第1回	11月4日(金)	第2回	11月18日(金)	第3回	12月2日(金)	第4回	12月16日(金)
内 容	ショーマジック①	内 容	ロープマジック	内 容	ショーマジック②	内 容	シルクマジック
持ち物	特にありません	持ち物	はさみ	持ち物	携帯電話	持ち物	シルクスカーフ
講師 大阪市生涯学習インストラクター 堤 幸生 先生						3～5枚(45×45cm)	
場 所 西成区ボランティア・市民活動センター ボランティアルーム						費用	無料
問合せ・申込み 西成区ボランティア・市民活動センター TEL.06-6656-0080 FAX.06-6656-0668						定員	10名(先着順)

おもちゃドクター(先生)養成講座

2回連続講座

おもちゃドクター(先生)とは、壊れたおもちゃを修理し、再び遊べるおもちゃにみがえらせるお医者さんのことです。すべてのおもちゃを修理することはできませんが、おもちゃを修理することによって、子どもたちに「物の大切さ」を伝える活動です。区内在住でおもちゃ修理やボランティア活動に興味のある方ならどなたでもご参加いただけます。あなたもおもちゃ修理のコツをつかんで、活躍してみませんか。

第1回

11月5日(土) 13:00～16:00 ※途中休憩あり

内 容

入門編
(おもちゃドクターの心構え、おもちゃの修理法など)

講 師

おおさか・すみよし・おもちゃ病院 代表 安楽 雄二さん

場 所

西成区子ども・子育てプラザ(西成区梅南1-2-6)

持ち物

筆記用具。なお、実習編で使用する物(ドライバー・テスター等)は入門編で説明します。
貸出ししますが、お持ちの方はご持参ください。

共 催

西成区子ども・子育てプラザ

問合せ・申込み

西成区ボランティア・市民活動センター TEL.06-6656-0080 FAX.06-6656-0668

第2回

11月12日(土) 13:00～16:00 ※途中休憩あり

内 容

実習編(ハンダ付けの仕方、テスターの使い方、
ブラレールの分解組立など)

講 師

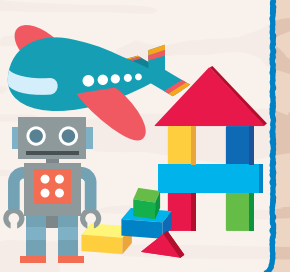
おおさか・あべの・おもちゃ病院 代表 岸本 肇さん

費 用

無料

定 員

10名(先着順)



弘治地区

20回目のお花見会

今年も弘治のお花見会は、4月5日(火)の正午より、鶴見橋東公園で行われ、今回で20回目を迎えました。

参加者は、総数193名で、対象者は88名、ボランティア52名、すこやかセンターからの見学者やご来賓の参加で、盛り上がりしました。

今回も前回と同様、前日の雨で公園内の紅白幕やテーブル設営は、当日の朝から町会役員さん達の協力も頂き開催の運びとなりました。

今年は今迄の「ちらしずし」ではなく、役員で色々試行錯誤し「お花見風巻きずし」にたどり着きました。何度試食をした事でしょう。

当日はお天気にも恵まれ、温かいお吸い物と共に桜の下でお花見を満喫して頂きました。

毎年のことながら、弘治民謡生涯学習の方々が、お揃いの着物で公園内をボランティアや参加者と共に踊りの輪を含ませて頂き、本当に楽しい一日になりました。



長橋地区

ふれあい喫茶さくら

毎月第3火曜日の午前11時30分から午後1時まで、長橋老人憩の家で開かれている「ふれあい喫茶さくら」。ふれあい喫茶活動は、地域で暮らす人たちが、集い・交流することで、地域における人々のつながりを深め、より良いあたたかいまちづくりをめざし活動しています。

「食事がとれる方がよい」との意見を受け、現在の定食を提供するかたちのふれあい喫茶が誕生しています。今では毎回おおむね100名の方が参加され、楽しくお話ししながら食事を召しあがり笑顔で家路につかれています。

これからも、季節に応じたメニューを提供するなど工夫をこらし、参加される方の笑顔にこたえられるよう若いボランティアさんも加わり、スタッフ一同がんばっています。また、いろいろな人が集う「場」が地域にあることで、地域の福祉活動の「拠点」としても展開ができると考えています。みなさんのご参加お待ちしております。



岸里地区

地域ふれあい活動

高齢者食事サービス委員会は、75歳以上のひとり暮らしの方や高齢者世帯を対象に、閉じこもり予防や安否確認を兼ねて、食事を提供しています。

配食は毎月4回、木曜日にバランスのとれた夕食をお届けしています。会食会は年間4回、岸里老人憩の家にて開催しています。季節に応じた会場の飾りつけや、委員による歌や踊り、全員で懐メロを合唱する等、毎回楽しい会食会をしています。

また、ふれあい喫茶委員会では、毎月第1金曜日、午後1時から3時まで、岸里老人憩の家にて開催しております。

毎月楽しみにしてくださっている地域の人たちの交流と憩の場となるよう、ボランティア一同楽しく活動し、笑顔で皆様をお迎えしております。

メニューは、ぜんざい、磯辺焼き、ミックスジュース、コーヒ、ココア、紅茶等を提供しております。地域外の人たちもぜひ一度お越しくださいますようスタッフ一同お待ちしております。これからも、地域の方との交流を深め、活動していきたいと思っています。



北津守地区

ふれあい喫茶

毎月第2火曜日11時から北津守憩の家で「ふれあい喫茶」を開催しています。来訪者は老若男女。活動を支えるボランティアさんは70代前後の女性中心で買出しや下準備など見えない労力がたくさんある中、頑張っています。

コーヒは、ネルで丁寧にドリッブされていて香りも味も本格的。来訪者のM子さん86歳は、成人なら通常徒歩5分の距離を押し車で20分程かけて毎回参加。「お天気良くないから今日はやめとこか思ったけど、やっぱり頑張ってきて良かったわ。皆とおしゃべりしたら楽しいし、パンとコーヒも美味しいし、喫茶がありがたいわ」と笑顔で話しています。

この「ありがとう」の言葉がボランティアの大変な労力が報われる瞬間でもあり、次へのパワーとなるのではないのでしょうか。北津守は都会の田舎とよく言われ下町の良さが残る町ですが、特に一人暮らし高齢者にとって人とふれあえる場がもっと必要になるとの思いで頑張っています。



いきいき 地区だより

萩之茶屋地区

春のレクリエーション

萩之茶屋地域では、毎年6月第1日曜日に春季レクリエーション大会を開催しています。前日の準備のときから雨模様でしたが、当日は開場直前に雨が上がり、参加者も次々と会場入りするなか、今宮中学校の吹奏楽部の生徒による演奏が始まりました。

隣の広場では、府立今宮工科高校によるSL列車運行があり、石炭の煙に子どもも大人も大喜びでした。売店では、生ビールをはじめ、飲み物が約10種類、から揚げ、焼きそば、焼き鳥、おでん、フライドポテト等、約10種類をすべて一品100円で提供しました。また、中学生以下は500円分のチケットを無料配布しました。

時間とともに来場者がどんどん増え、過去最高の約470名の参加者がありました。昨年までは300名あまりだったのが、何故?と考えたところ、昨年、今宮、弘治、萩之茶屋の小学校が統合し、いまみや小中一貫校が開校したことによるものと考えています。今後交流の輪がどんどん広がっていくことを願っています。



松之宮地区

地域防災訓練

松之宮地域では、地域の災害時避難所でもある松之宮小学校とも連携し、地震などの災害時を想定した防災訓練を実施しています。

巨大地震と同時に心配されるのが津波による被害です。津波による人的被害を軽減するためには、住民一人ひとりが主体的に避難行動をとることが基本となりますが、地域が一丸となって避難誘導をおこなうことが大切です。

災害時には誰もが支援を要する状態になる可能性があります。そこで松之宮小学校土曜授業とあわせて防災訓練をおこなうことによって、子どもの頃から防災意識を高めるだけでなく、子どもから高齢者まで共に助け合う関係づくりを育んでいます。

また、地震と切っても切れない関係にあるのが「火災」です。火災による2次被害を最小限に食い止めるには、初期消火が重要だと言われていますので、消火器の取扱いや応急救助についても取り組んでいます。今後も誰もが主体的な行動と協力を醸成する防災教育を推進していきます。



山王地区

いきいき百歳体操

山王集会所で毎週水曜日午後2時より開催される「いきいき百歳体操」。今ではすっかり定着して、約30名の参加者が声をそろえ、互いにアドバイスも交えて和気藹々と身体を動かしています。

平成27年のスタート時には月2回開催でしたが、地域の関心も高く、毎週開催となった事で参加者の生活のリズムを形成する役割も果たしている様です。日ごろ、関節や筋肉を意識して身体を動かす習慣の無い高齢者の方々にとっては、定期的な絶好の運動の機会。合わせて、手帳に参加記録やおもりの記録を記すことで長期的な体調管理にも役立ちます。そして、体操のあとの「お喋り」も、心身共にリフレッシュする週1回の貴重な時間。

正面に映し出されたビデオに合わせて行う簡単な運動なので、何方にでも簡単に参加して頂けます。ちなみに、ビデオで百歳体操のモデルを務めているのは臣永前西成区長です。



天下茶屋地区

防災・減災活動

天下茶屋幼稚園では毎年、地域や西成消防署と連携を行い、避難訓練の指導をしてもらったり、園庭で本物の消防車を見せてもらったりしています。今年度も保育参観と兼ねて、5月半ばに計画し、園児や保護者が消防車を見たり、ミニ消防車に乗せてもらったりするなどの経験をしました。子どもたちは本物の消防車の大きなタイヤやホースに驚いたり、たくさんの機器に興味をもって消防署の方に尋ねたりしていました。幼稚園では日常的に避難訓練を行っています。消防署の方から避難の方法についてお話を聞くことで、命を守るために必要なことである、と再確認することができました。

保護者の方には、消防署の方から、いざというときに家庭ではどうしたらよいのかという応急処置の方法をお聞きし、もしもの時には相談できる窓口もあることをお聞きしました。また、消防署の方の実体験から、火事や地震、災害等があった時は、命を守るためにまずは避難をしてほしいという話に、保護者の方もうなずきながら聞いていました。

このような機会があるたびに、地域とつながり、情報交換をしていくことの大切さを感じます。今後も、子どもたちや保護者が、生活の中で地域とつながり、守られているという安心感がもてるようにしていきたいと思っています。



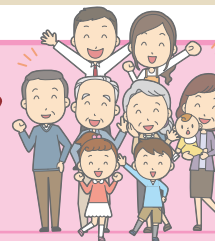
第4期 西成区地域福祉アクションプラン

～であい・つながり・ひろがり～

平成18年6月に策定された西成区地域福祉アクションプランは、すべての区民が住みなれた地域で安心安全に暮らしていける「西成のまちづくり」をめざし、平成28年4月より「第4期・西成区地域福祉アクションプラン」として新たにスタートしています。

第4期・西成区地域福祉アクションプランでは、将来的にめざす、区内16地域の特性・実情にあったそれぞれの「地区アクションプラン」につながるよう、地域ごとの福祉課題の解決に向けたしくみづくりについても検討をすすめます。

災害時に配慮を要する人を把握して日頃から支え合うことや、住み慣れたまちのなかで社会的孤立をなくすために居場所をつくることなど、地域の皆さんと専門職が一緒になって話し合う場を作り、それぞれの福祉課題の解決に向けた取り組みをすすめます。



西成区地域福祉
アクションプラン推進委員会

西成区高齢者食事サービス・ふれあい喫茶合同ボランティア研修会

日時 6月13日(月) 場所 西成区民センター

研修会は2部構成で、1部は南大阪ヤクルト販売株式会社から秋山眞之さんをお招きしての食品衛生研修会。本格的な夏を前に、食品衛生について学び、食中毒を発生させないよう注意意識を高める目的で毎年開催しています。

2部は、どこでも笑い隊ラフターヨガクラブの岡本笑美子さんをお迎えしての「笑いヨガ講座」。地域の会食会やふれあい喫茶の活動の際に、楽しく笑いながらできるレクリエーションを取り入れてもらうことを目的に開催しました。

高齢者食事サービス・ふれあい喫茶とも、地域のなかでの見守りのきっかけとなる素晴らしいふれあい活動です。少しでもみなさんの活動のヒントになれば幸いです。



第23回西成区社会福祉大会

～みんなでささえあうつながりのまち西成区～を開催しました。

7月27日(水)西成区民センター・ホールにて、第23回西成区社会福祉大会～みんなでささえあうつながりのまち西成区～を開催しました。

この大会は、西成区の地域福祉の発展に寄与された方々に感謝の意を表するとともに、区民の方々に現在の福祉のあり方について理解を深めるために毎年開催しています。

第1部では地域で長年ボランティア活動に携わっている方や善意銀行に多額のご寄付をいただいた方など、次の方々に感謝状が贈呈されました。

感謝状を受けられた方 (順不同・敬称略)

1. 地域福祉推進功労者

前 理 事	野 矢 信 三	前 理 事	故 吉村 和生	前評議員	角 田 昇
前評議員	坂 口 素 紹	前評議員	中 平 雄 幸		

2. 善行者

弘 治	元 山 雅 晴	梅 南	筒 井 ミヨ子	南 津 守	大 植 末 一
	辻 喜 代 子	玉 出	中 野 貴 仁		松 野 進
長 橋	太 田 八 重 子	岸 里	石 田 勝 美	山 王	前 田 勝
	白 田 豊 子		福 知 利 夫		重 本 恵 美 子
	高 杉 賀 世 子	千 本	大 泉 節	飛 田	郷 地 晶
今 宮	廣 谷 賢	津 守	新 谷 洋 子		吉 田 晃 司
	木 村 量 子		柳 生 康 永		
松 之 宮	渡 邊 清 之				

3. 西成区社会福祉協議会協助者

美和ホールディングス株式会社 代表取締役 薩摩 和男	一般社団法人 西成産業会	関西浄化組合
-------------------------------	--------------	--------

4. 物品寄付者

ビクトリーグループ	西成区身体障害者団体協議会 会長 吹上 トモ子
-----------	----------------------------

5. 西成区善意銀行協助者

西成遊技業組合 組合長 石川 豊	OSAKAひまわり西南ネット	西成区社会福祉関係 人権活動推進協議会
西成区福祉事業者連絡会	※協助者および寄付者については、平成27年7月16日から 平成28年7月15日までの間にご寄付いただいた方々です。	



第2部では市岡 裕子さん(ピアノ伴奏:大久保 和慧さん)をお招きし「誰かがあなたを必要としている～すべての人生には目的がある～」と題してトーク&ゴスペルコンサートを実施しました。

当日は500名を超える参加者のもと、ご自身が幾多の苦難を背負うなか、音楽に慰められゴスペルシンガーの道に進み、壮絶な葛藤の末に手にした父娘の絆についてご講演いただきました。

この講演で得たものを活かし、これからも「みんなでささえあうつながりのまち西成区」をめざし、地域福祉活動を推進していきます。



区社協賛助会員募集のお願い

西成区社会福祉協議会では、会員(個人および法人・団体)を募集しています。昨年度は、1,800名を超える方に会員としてご協力いただきました。会費は、各地区の社会福祉協議会の活動の財源として助成するなど、ひろく区内の地域福祉活動推進のために活用していますので、ご協力いただきますようお願いいたします。

また、会員の方には「社会福祉にしなり」や「西成区社会福祉大会」の案内などを送付いたします。

個人会員	1口 1,000円(年間)	法人・団体会員	1口 10,000円(年額)
------	---------------	---------	----------------

※何口でもお申込みいただけます。

※例年11月から、地域を通じて会員募集のお願いをさせていただいております。

申込み・問合せ 総務担当 ☎06-6656-0080

善意のご寄付ありがとうございました

平成27年4月から平成28年3月までに、
次の方々からあたたかいご寄付をいただきました。

西成区社会福祉協議会

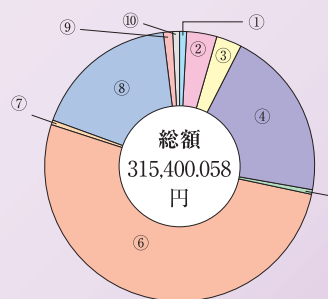
◆中尾運輸(株) 中尾弘正 ◆森山マチ子 ◆関西浄化組合 ◆藤本正雄 ◆飛永博子 ◆玉利榮
◆吹上トモ子 ◆酒井章子(関西浄化組合) ◆清水達仁(関西浄化組合)
◆関西浄化組合有志一同 ◆ビクトリーグループ ◆美和ホールディングス
◆西成ライオンズクラブ ◆良元晃栄 ◆東久美子 ◆大和中央病院 ◆黄金グループ ◆匿名

西成区善意銀行

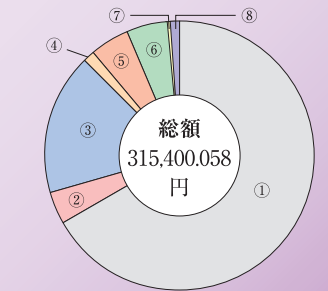
◆藤野正司 ◆池島慶子 ◆(一社)西成産業会 ◆お地藏様 ◆西成区福祉事業者連絡会
◆中尾運輸(株) ◆西成区遊技業組合 善意の箱 ◆OSAKAひまわり西南ネット ◆聖化保育園
◆西成区社会福祉人権活動推進協議会 ◆匿名
◆関西浄化組合:安東政臣、蒼井美恵、友安正和、岩下和広、太田健次、緒方猛、磯岩輝昭、里村太
佐々木義史、東江美奈、徳田智美、森田静香、石部雅春、高尾孝志、保田尚士
稲井千代子、高原智恵子、阿部穰二、清水達仁、稲田順三、久徳良二、仲道治
岡田賢太、森健人、山本篤 (順不同・敬称略)

平成27年度 大阪市西成区社会福祉協議会 決算報告

収入	① 会費収入	3,679,000
	② 分担金収入	10,767,291
	③ 寄附金収入	9,901,322
	④ 経常経費補助金収入	64,119,491
	⑤ 助成金収入	950,000
	⑥ 受託金収入	165,040,556
	⑦ 事業収入	175,000
	⑧ 介護保険事業収入	56,042,888
	⑨ 受取利息配当金収入	3,494,427
	⑩ その他の収入	1,230,083
	(単位:円)	



支出	① 人件費支出	209,191,253
	② 事業費支出	12,164,029
	③ 事務費支出	54,245,799
	④ 共同募金配分金事業費	4,215,491
	⑤ 分担金支出	15,219,371
	⑥ 助成金支出	17,286,275
	⑦ 負担金支出	51,886
	⑧ 資金収支差額	3,025,954
	(単位:円)	



※事業活動による収支

共同募金へのご協力ありがとうございます

平成27年10月に実施された共同募金により、大阪府共同募金会を通じて当協議会にも配分金が次のとおり決定されました。

皆さまの善意で寄せられた共同募金は、社会福祉を目的とする事業や活動を支える貴重な財源です。広報紙「社会福祉にしなり」の発行をはじめとする当協議会の活動や地域における福祉活動に有効活用されています。



4,111,817円(内訳/地域配分金:3,445,154円 その他特別配分金:666,663円)

よりよい紙面づくりにご協力ください

次のアンケートにご協力いただいた方から、抽選で5名様に記念品をプレゼントいたします。

Q1 社会福祉「にしなり」をどこでご覧になりましたか?

- ① 当協議会会員 ② 新聞折り込み ③ 地域回覧板
④ 公共機関 ⑤ 福祉施設 ⑥ その他()

Q2 今号でよかった記事、印象に残っている記事をお書きください。

- ① 項目(ページ番号) ② 選んだ理由

Q3 今後、知りたい情報やご意見、ご感想をお書きください。

【アンケート方法】

ハガキにアンケートの回答、氏名、年齢、住所、電話番号を記入のうえ、次の宛先までお送りください。

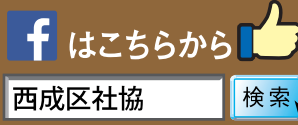
〒557-0041

大阪市西成区岸里1-5-20 西成区合同庁舎8階
西成区社会福祉協議会「社会福祉にしなり」行

※当選者の発表は記念品の発送をもってかえさせていただきます。
※お預かりしたアンケート内容及び個人情報、当広報紙の紙面の充実、改善及び記念品送付の目的にのみ使用します。

リアルタイムな情報を配信しています!

西成区社会福祉協議会の活動や事業のご案内、ボランティア活動のお知らせ、地域や関係施設の情報などをホームページ及びfacebookでお届けしています。ぜひご覧ください。



紙面に関するお問い合わせは西成区社会福祉協議会まで TEL.06-6656-0080